

**カーコンカーリース「もろコミ」ご成約特典！**

「カーコンカーリースもろコミ」では、ご成約特典としてご契約いただいた方に車載用防災セット「refill Box24」、カーコン・スパシヤンコーティング、キズへこみ修理クーポンをプレゼントいたします。

プランによりプレゼント内容がかわりますので、詳しくはもろコミ HP でご確認ください。

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み **8,000円** (※) に含まれています。

さらに、ご契約期間満了時には車がもらえます。

※8,000円は、ボーナス月加算ありの金額となります

**「私は、一日266円で**

(※)



=



+



+



+



※9年カーリースの場合  
ボーナス月加算あり

※266円は、ボーナス月加算額を含んでおりません

**車に乗ってます」**

もろコミのお申込み・お問い合わせは

**にんぎのくまが コ ミ コ ミ**

年中無休・24時間受付 **0120-29-5353**

カーコンカーリース

〒108-0075 東京都港区港南 2-11-19 大滝ビル



**林 成治** Seiji Hayashi  
出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業  
1981年4月:プロミス株式会社入社  
2008年4月:同社執行役員就任  
2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任  
2008年10月:同社代表取締役就任  
2009年8月:パル債権回収株式会社 常務取締役就任  
2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任  
2011年1月:同社取締役退任  
2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任

みが車と同様に移動する楽しみを味わうという人間の本能でもある。拠点から拠点へと動く移動体としての車。さらに、拠点から各目的の場所に自転車に乗り換えていく、というライフスタイルは、今までなかったように思う。商業エリアに車を止めて、チョコノリでレストランに行ったり、スーパーに行ったり、本屋に行ったりすることで、商店街の渋滞は緩和されるし、歩行者が信号待つことも少なくなる。言うなれば、車と歩行者天国の間にあるものが「チョコノリ」ではないかと思ってみたりもする。

電動自転車の歴史は意外と古く、30年以上にもなるが、その間にボディのデザインやタイヤの質など、日々革新をしているのであるが、とりわけバッテリー(充電)の進化には目を見張るものがある。このチョコノリは家庭用のコンセントから、たったの3時間充電するだけで、30キロから40キロ走行することができる。つまり、近郊のゴルフ場にも電動自転車で行ける時代がやってきた。

カーコンビニ倶楽部は、人間と都市が進化する中で、いつも一歩先を行こうと考えている。

今年に入って電動自動車「チョコノリ」のキャンペーンが始まった。季節の風を感じながら、電動で労力を使わない自転車を漕ぎながら、街を行く楽しみ。

車社会がIT化し、社会インフラとして、一番強いプラットフォームになるのは、まだあと10年程度かかるであろうが、生活手段としての車が彼らの取引としての材料になってはならないと思う。

例えば、ショッピングに車で出かけるとき、ほぼ同時に予定のなかったレストランを推薦されたり、食べる、メニューを薦められたりするような生活に本当の意味での幸福感は得られないのではないかと思う。

またも、行政の統計の不正が発覚した。厚生労働省の賃金のデータから始まり、今度は商業動態調査。この不正データは、経済産業省が昨年実施した調査で、なんと調査員が完全に架空の数値を作り上げたという犯罪的な事件である。一方で、個人情報情報を不当に収集し、許可なく販売促進に利用したりして、乱用する。特に、GoogleやAmazon、Facebookなども独占禁止法が適用されようとしている。いわゆる「プラットフォーム」と呼ばれる巨大IT企業が、検索サービスをSNSサービスの個人情報を集まることを商売の一部と勝手に判断している。お客様から明確な同意を得ずに集めた情報は、漏洩しようが、不当に利用しようが、優先的な地位にある彼らのやりたい放題というのが元凶である。巨大IT企業は、莫大な利益を得ているのいいことに、モラルもガイドラインもなく、ある意味市場と個人を好き勝手に利用しているに過ぎない。

**チョコノリの登場**